

令和2年度事業報告

令和2年4月1日～令和3年3月31日

【1】概況

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により観光イベント等は感染拡大防止の観点から断念せざるを得ない状況となったが、協会会員をはじめ地元企業・団体ならびに千葉市・千葉県と連携し、コロナ禍における緊急対応策を交えながら観光需要の回復と観光産業の活性化に向け観光プロモーション事業を実施した。

特に観光資源開発については、千葉市観光交流ビジョンを具体的なアクションに繋げていくため創造戦略委員会を設置し、新型コロナウイルスの影響や千葉市が抱える観光振興の課題を踏まえ、千葉市全域の統合戦略と市内3エリアのブランディング戦略を策定した。また、コロナ禍の影響が大きい飲食業界を盛上げ飲食店利用の需要喚起を図るために、千葉市の特性と房総の魅力を活かした「千葉さんがフェスタ」を開催したほか、飲食店とタクシー会社それぞれのリソースを活かしたフードデリバリーサービス「ちばタクデリ」を実施した。さらに、グリーンエリアに点在する観光資源を組合せた春の観光ドライブコースを造成し、観光情報誌及び同WEB版に掲載した。

情報発信については、ニューノーマルに対応した安全安心なアクティビティが楽しめるマイクロツーリズムを紹介し観光消費の拡大に繋げていくため、市制100周年記念「千葉とっておき 2021」を7万部発行すると共に、スマホやタブレット等から閲覧できるデジタルガイドを開設した。

観光広報及び観光客誘致については、千葉県補助事業を活用し、市内宿泊者に県産品等を用いたサービスを提供する「ちばおもてなしキャンペーん」により、誘客促進と地域産品の認知度向上を図った。さらに、海辺エリアの集客拠点施設を運営する協会会員の協力のもと、都市の海辺で過ごす新しライフスタイルに繋がる観光コンテンツの情報を新たにSNSにより発信した。

受入体制の整備については、コロナ収束後に千葉市が訪日外国人の旅先の選択肢となるよう海外オンライン商談会に参加した。また、観光ボランティアガイドについても、ガイドツアーオンラインにおける感染拡大防止ガイドラインを作成し10月からガイドツアーや再開した。

観光情報センターの運営については、施設内の感染防止対策を実施のうえ、市内及び周辺エリアで身近な観光が楽しめる新たなマイクロツーリズムの案内を行った。

管理業務については、ネットワーク環境を活用して会員事業者との連携強化を進めると共に、持続化給付金・雇用調整助成金等を活用し自主財源の確保に努めた。

【2】会議等

1. 総会

第9回定期総会

日 時 令和2年6月22日（月） 15時10分～16時40分
場 所 三井ガーデンホテル千葉 3階 平安南の間
会員数 748名 出席会員 422名（内委任状 336名）
議 題 (1)報告事項

- ①令和元年度事業報告について
- ②令和2年度事業計画及び収支予算について

(2)決議事項

- 第1号議案 令和元年度決算書類等の承認について
- 第2号議案 役員の選任について

2. 理事会等

(1)第1回理事会

令和2年6月2日（火） 10時～11時
千葉中央ツインビル2号館9階 第2～4会議室

①議事録署名人
②議 題 第1号議案 令和元年度事業報告及び決算について
第2号議案 役員の選任案について
第3号議案 顧問、相談役の委嘱について
第4号議案 専門委員の委嘱について
第5号議案 新入会員の承認及び退会会員の報告について
第6号議案 職務執行状況の報告について

(2)第1回臨時理事会

令和2年6月22日（月） 16時30分～16時35分
三井ガーデンホテル千葉 3階 葵の間

①議事録署名人
②議 題 第1号議案 役付理事の選定について

(3)第2回臨時理事会

令和2年8月31日（月） ※書面議決

①議 題 第1号議案 ちばおもてなしキャンペーンについて
第2号議案 令和2年度補正予算について

(4)第2回理事会

令和2年12月16日（水） 15時～16時20分
千葉市美術館 11階 講堂

①議事録署名人

- ②議 題 第 1 号議案 千葉市ならではの都市型観光の取組みについて
第 2 号議案 令和 2 年度補正予算について
第 3 号議案 専門委員の一部改選について
第 4 号議案 千葉とておき 2021 の製作について
第 5 号議案 ちばおもてなしキャンペーンについて
第 6 号議案 新入会員の承認及び退会会員の報告について
第 7 号議案 職務執行状況の報告について

(5)第 3 回理事会

令和 3 年 3 月 25 日 (木) 10 時～10 時 50 分

千葉中央ツインビル 2 号館 5 階 セミナー室

①議事録署名人

- ②議 題 第 1 号議案 令和 3 年度事業計画及び予算について
(1)体験型観光プランの造成及び情報発信について
第 2 号議案 令和 3 年度事務局の組織体制について
第 3 号議案 第 10 回定時総会の開催について
第 4 号議案 新入会員の承認及び退会会員の報告について
第 5 号議案 職務執行状況の報告について

(6)その他の会議

三役会議	6 月 2 日	12 月 16 日	3 月 25 日
総務企画委員会	5 月 26 日	12 月 11 日	3 月 19 日
観光推進委員会	12 月 9 日	3 月 17 日	
創造戦略委員会	6 月 25 日	7 月 29 日	8 月 28 日
	12 月 1 日	3 月 12 日	9 月 24 日
事業監査	5 月 19 日		

3. 関係会議 (*印は書面開催)

ちばプロモーション協議会	4 月 30 日*	7 月 29 日	3 月 24 日
千葉市を美しくする会	5 月 11 日*	5 月 25 日*	
千葉港振興協会	5 月 13 日*		
幕張新都心イルミネーション実行委員会	5 月 18 日	7 月 14 日	8 月 27 日
	3 月 10 日		
千葉商工会議所観光サービス部会	5 月 20 日*		
千葉市交通安全推進協議会	5 月 25 日*		
日本観光振興協会	5 月 29 日*	6 月 12 日*	
千葉市民花火大会実行委員会	6 月 4 日*	3 月 22 日*	

千葉ベイエリア観光連盟	6月12日	6月29日	7月20日
	10月30日		
千葉市民産業まつり実行委員会	6月12日*	7月14日	12月25日*
千葉都心イルミネーション実行委員会	6月17日	7月 2日	8月21日
	11月13日	3月29日	
ジェフユナイテッド千葉紹介会	6月19日*		
インバウンド促進協議会	6月23日*		
グリーンエリアプロモーション委員会	6月24日		
千葉県観光物産協会	6月25日	12月22日	3月23日
千葉神社支部長会	6月27日		
千葉市中心市街地まちづくり協議会	6月29日*		
千葉地区夏期観光安全対策本部会議	6月29日*		
千葉港まつり実行委員会	6月29日	11月20日*	
大都市観光協会連絡協議会	7月 3日*	11月 5日*	
ベイサイドジャズ千葉実行委員会	7月 7日	12月 2日	
健やか未来都市ちばプラン推進協議会	7月10日*		
千葉市外郭団体等連絡協議会	7月22日*	3月19日*	
千葉市みなと活性化協議会	7月30日*	3月19日	
日本電信電話ユーザ協会	7月31日*		
幕張新都心ホテル協議会	8月 5日		
大道芸フェスティバル in ちば実行委員会	8月19日*		
千葉市自転車を活用したまちづくり連絡協議会	8月21日*	3月22日*	
千葉市・市原市工場夜景観光推進協議会	8月31日*		
千葉氏サミット実行委員会	9月17日		
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会	10月15日		
千葉市市制100周年記念協議会	10月16日		
千葉市の未来をつくる会	12月23日		
千葉城さくら祭り実行委員会	2月 5日*		
千葉おもてなしひな祭り実行委員会	2月 9日*	3月 8日*	

【3】事業項目及び実施事業

[1] 観光プロモーション事業

1. 観光資源開発

(1)着地型旅行商品の企画と受入支援

①秋の日帰り観光バスツアー 【共催】

「時を楽しむ新たなアートスポット千葉市美術館～秋桜&枝豆収穫と市場メシ満喫」

10月13日（火）、15日（木）、23日（金）

7月にリニューアルオープンした千葉市美術館をはじめ稻毛海浜公園の花の美術館の見学、千葉市地方卸売市場で買い物と市場名物の食事、そして富田で秋桜の観賞に枝豆の収穫体験を企画したところ、市内外から71名の参加となった。

※4月16日、21日、23日の春の観光バスツアーは、コロナ禍の影響により中止。

②秋の駅からハイキング 【共催】

「アーバンビーチ海浜幕張・稻毛海岸からの眺望を楽しみながら新名所を散策」

10月16日（金）～18日（日） 海浜幕張駅～稻毛海岸駅

日本一の長さを誇る人工海浜と2つの海浜公園からなる稻毛・幕張海浜エリアにオープンしたJFA夢フィールドと幕張温泉湯楽の里をはじめ、見浜園・花の美術館等を巡るハイキングをJR千葉支社と開催した結果、県内外から665名の参加があった。

③えきぶらっとウォーク in 千葉えきまつり 【協力】

10月31日（土）、11月1日（日）・3日（火）・7日（土）・8日（日）・14日（土）・15日（日）

コロナ禍でも地元住民が安心して楽しめる千葉市の魅力を再発見してもらうため、千葉市観光情報センターを起点に千葉ポートタワー、千葉県立美術館、千葉市科学館、千葉城、千葉市美術館、千葉神社を巡るウォーキングをJR千葉駅と開催した結果、941人の参加があった。

(2)美食のまち千葉を目指す郷土料理創作プロジェクト

①千葉さんがフェスタ 2020 【共催】

11月7日（土）・8日（日） 千葉駅南口えきよこ広場

千葉市の特性と房総の魅力を活かした創作郷土料理「千葉さんが」の認知度を高め、コロナ禍によって冷え切った飲食業界を盛り上げることにより飲食店利用の需要喚起を図るため、人の流れと街の賑わいを創る「GoTo 商店街事業」の支援を受け開催した結果、来場者は2,153名となった。

②ちばタクデリ【共催】

5月2日（土）～10月31日（土）

千葉県タクシー協会と連携し特例的に認められたタクシーの機動性を活かした有償貨物運送により、コロナ禍でも出来立ての料理を家庭で食べて頂けるよう、飲食店とタクシー会社それぞれのリソースを活かしたフードデリバリーサービスを実施した結果、飲食店15店舗とタクシー会社5社の参加により34件の利用があった。

(3)地域間連携によるグリーンツーリズムの推進【市補助事業】

①グリーンエリア観光ドライブコースの造成及び情報発信

千葉市若葉区・緑区のグリーンエリアと隣接地域に点在する観光資源を組合せ、春の観光ドライブコースを造成。フリーペーパー道の駅（千葉県版4万部）と同WEB版に掲載すると共に、観光リフレット2万部を発行し観光施設他にて配布した。さらに、WEBサイト「wakami-hara」を活用し、グリーンエリアの新名称「チバノサト」の魅力を発信するため、地元生産者と来訪者によるSNSハッシュタグキャンペーンを実施した。

(4)観光地経営の視点からエリアマネジメント展開に向けた取組み

専門委員会に新たに設置した創造戦略委員会において、基本活動方針に掲げる観光都市マネジメント実現に向けた「千葉市観光交流ビジョン」を具体的なアクションに繋げていくため、コロナ禍の影響による緊急対応策や復興策を交えながら、市域観光振興の本質的な課題克服により集客増・回遊拡大と消費拡大・来訪者満足度向上などを実現する市全域の統合戦略、ならびに3エリアのブランディング戦略を策定した。さらに、観光都市マネジメント機能の強化に向け、国制度のDMO設立に必要な各種要件に関する調査・検討を行った。

2. 観光情報発信

(1)観光WEBサイトやSNSによる情報発信

コロナ禍の影響による緊急対応策及び復興策として取組む「ちばおもてなしキャンペーン」をはじめGoTo関連事業や新型コロナウイルス感染拡大予防対策等に関する最新情報を継続的に更新すると共に、季節に応じたマイクロツーリズムが楽しめるいちご狩り、ダイヤモンド富士鑑賞、体験型観光プラン等の情報を千葉市観光ガイドWEBサイトやSNSで発信した結果、2,029,935件のアクセスがあった。さらに、日本観光振興協会、千葉県観光物産協会等に情報提供を行い、年間を通じて市内観光やイベントの情報を発信した。

(2)千葉とておき 2021 の発行

創刊 23 号となるオフィシャル観光ガイド「千葉とておき」は、ニューノーマルに対応した安全安心な市内観光を紹介するため、巻頭特集に千葉市制 100 周年記念「未来へ伝えたい！千葉市のまちの魅力」をはじめ、観る・遊ぶ・食べる観光スポット 424 選を収録のうえ、ガイドブック 7 万部発行に併せて新たにデジタルガイドを観光WEB サイトに掲載。3 月 24 日からデジタルガイドを公開すると共にガイドブックを観光情報センター・区役所・宿泊施設他で配布。

(3)観光ガイドマップの発行

千葉都心・幕張新都心・蘇我副都心エリアをはじめ豊かな自然のなかで体験等のマイクロツーリズムが楽しめる新たな観光スポットや各エリア情報を満載した観光ガイドマップ 6.5 万部を 3 月 30 日に発行し、観光情報センター・宿泊施設・観光施設他で配布。

3. 観光広報及び観光客誘致

[1] 観光広報活動

(1)国内外における観光プロモーション活動

①千葉県観光商談会

10 月 23 日（金） 東武ホテルレバント東京

千葉県主催による旅行会社・出版社等を招聘した観光商談会に参加。個人及び教育旅行をターゲットとする市内 3 エリア（海辺・里山・都心）の新たな観光スポットならびに周遊プラン等を提案し、集客に向けた商談を行った。

②海外オンライン商談会

1 月 13 日（水） クアラルンプール、1 月 19 日（火） ペナン

3 月 11 日（木） タイ

コロナ禍の影響によりインバウンド需要は消失した状況となつたが、コロナ収束後に日本は東南アジアから観光旅行したい国として人気を集めていることから、千葉市が旅先の選択肢となるよう千葉県・千葉県観光物産協会等が開催したオンライン商談会に参加。ムスリムインバウンド等に関する市内観光情報の提供をはじめ、今後の訪日観光に期待される観光コンテンツ等について情報収集を行つた。

③千葉市フェアにて観光 P R

4 月 9 日（木）～12 日（日）

市民に市内農産物・土産品、観光スポットを知つてもらうため、イオンスタイル鎌取店で開催された千葉市フェアに当協会会員が出店し観光 P R 等を行つた。

(2)海辺エリアプロモーション

10月1日（木）～3月31日（水）

千葉市の5つの海辺「幕張の浜・検見川の浜・いなげの浜・千葉みなど・蘇我」の景観・イベント・体験等の魅力ある観光コンテンツを、各海辺の集客拠点施設を運営する協会会員の協力のもと「都市の海辺で過ごす、新しいライフスタイル」をキーワードに公式SNSアカウントを駆使し情報発信した。さらに、10月13日～22日と2月18日～27日に、千葉市から見える「ダイヤモンド富士」観賞にあわせて、会員参加のもと特典サービス提供キャンペーンを実施した。

(3)ちばおもてなしキャンペーン【県補助事業】

9月7日（月）～3月31日（水）

コロナ禍の影響により落ち込んだ観光需要を回復するため、市内の宿泊施設（36社）と飲食・土産品・観光農園等の地元事業者（138社）と連携して、宿泊施設利用者に県産品を用いた各店ならではのサービスを提供。宿泊施設利用時に房総料理・千葉土産品等の購入代50%相当分に使える5,000円クーポンを発行した。

[クーポン利用実績] 発行部数：29,373部、利用額：117,785千円

〔2〕観光客誘致活動

(1)第19回千葉城さくら祭り【共催】※中止

千葉商工会議所、千葉市中央地区商店街協議会、当協会にて実行委員会を組織し、亥鼻公園を会場に3月28日から4月5日の開催に向け準備を進めていたが、新型コロナウィルス感染症の影響により感染者の増加が危惧される状況となつたことから、感染拡大を防止するため中止とした。なお、千葉開府900年に向け千葉城さくら植樹基金の募金活動を行い、千葉市と連携し亥鼻公園のサクラ再生事業を実施した。

(2)幕張ビーチ花火フェスタ2020（第42回千葉市民花火大会）【共催】※中止

千葉市、千葉商工会議所、幕張メッセ、ベイエフエム、幕張新都心ホテル協議会、当協会にて実行委員会を組織し、幕張海浜公園を会場に5月2日の開催に向け準備を進めていたが、新型コロナウィルス感染症が拡大している状況を受け、来場者及び関係者の健康・安全面を第一に考慮するとともに、感染拡大による協賛企業への影響などを総合的に勘案し中止した。

(3)BAY SIDE JAZZ 2020 CHIBA【共催】

9月25日（金）～26日（土）

ベイサイドジャズ千葉実行委員会が主催となり、当協会は専務理事が実行委員として参加。千葉市文化センターを会場に、豪華アーティストによるスペシャル2DAYS

コンサートを開催した結果、延べ245人の入場者があった。

(4)マクハリイルミ 20/21 －青い光に感謝を込めて－ 【共催】

11月13日（金）～1月17日（日）

幕張新都心イルミネーション実行委員会が主催となり、海浜幕張駅前広場を会場に幕張新都心のシンボルとして、あわせて感染対策に取組まれている医療及び介護などの従事者に感謝を込めてイルミネーションを点灯した。1月7日以降は緊急事態宣言によりイルミネーションを消灯。当協会は、専務理事が実行委員として参加すると共に、幕張観光情報センターに募金箱を設置した。

(5)第30回千葉都心イルミネーション【共催】

12月14日（月）～2月3日（水）

千葉都心イルミネーション実行委員会が主催となり、「ルミラージュちば 2020/2021」をコロナ感染拡大防止に尽力されている方々に感謝と早期収束の願いを込めて、千葉駅前から中央公園にかけてイルミネーションを点灯した。1月7日以降は緊急事態宣言によりイルミネーションを消灯。当協会は、専務理事が実行委員として参加。

(6)その他（後援、協力事業）

千葉県民芸術祭 千葉県俳句大会、サマークロスカントリーin千葉、稻毛夕焼けマラソン、千葉市科学フェスタ、エコメッセ in ちば、落語国際大会 IN 千葉、コロナに負けるな！ちば和太鼓フェスタ特別編、千葉市菊花展、千葉クロスカントリー、千葉市民春の俳句大会、千葉さとやまマラソン、IKKON-FUGETSU(一献風月)～県内日本酒と千葉の月を愛でる夜～、千葉市制 100 周年×ザ・サーフオーシャンテラス 5 周年記念 海辺スタンプラリー、コロナに負けるな！食材レスキュー販売会、ゆうきの探索コンテスト他

4. 受入体制の整備

(1)インバウンド需要の取り込みに向けた受入環境の整備【市補助事業】

①おもてなしSHOPガイドの運営管理

多様な国籍や習慣を持つ訪日外国人観光客の滞在機会の創出と滞在時間の延長を図るため千葉市が開設している多言語化支援WEBサイト「おもてなし SHOP ガイド」の運営管理を本年度より当協会が実施。コロナ禍において消費者ニーズに対応するためテイクアウト・デリバリーに関するカテゴリーを追加すると共に、登録店舗の情報更新と新規登録により、令和2年度末の掲載店舗数は411件となった。

②ムスリム受入環境整備

コロナ収束後の訪日外国人のなかにはムスリム旅行者の増加が見込まれることから、

訪日ムスリムが宗教的・文化的な習慣に不便を感じることなく千葉市に滞在できるよう、ムスリムガイドマップの情報を更新しデジタル版を公開した。

(2)観光ボランティア「ちばシティガイド」の活動機会の創出【市補助事業】

ニューノーマルに対応した安全安心な観光ガイドツアーの開催に向け感染拡大防止ガイドラインを策定のうえ10月から「まち歩き観光ガイドツアー」を再開した結果、市内外から3件26名の参加があった。また、花見川区・緑区役所と連携し各区の在住者、在勤者を対象に地元の魅力を再発見するウォーキングを開催し、延べ30名の参加があった。なお、今後の訪日外国人ガイドサービス周知に向け、英語、中国語のデジタルパンフレットを作成し千葉市観光ガイドWEBサイトに掲載した。

[ちばシティガイド登録者数：日本語 43名、英語 81名、中国語 14名]

(3)観光関係団体との連絡協調

①大都市観光協会連絡協議会の総会ならびに事務主管者会議を、書面開催により政令指定都市の各団体が取り組む観光振興事業などについて情報交換を行った。

(総会) 7月3日（事務主管者会議）11月5日 [幹事：岡山市]

②千葉ベイエリア観光連盟の事務局として、会議及び事業活動の連絡調整を行った。

(総会) 6月29日（理事会）10月30日（担当者会議）6月12日、7月30日

(4)観光関係功労者の表彰他

①6月22日の第9回定時総会において、当協会の運営に寄与された役員3名に感謝状、会員8名に会員表彰、職員2名に勤続表彰を授与した。

(感謝状) 皆川達也、小松美智子、田谷功

(会員表彰) (有)榎屋、(有)中村園、田中ぶどう園、梅の花千葉店、千葉造園土木(株)

(株)環境コントロールセンター、(株)菓子庵いづみ野、(株)千葉産直サービス

(勤続表彰) 中村智貢、松浦佳行

②定時総会に先立ち、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構会長の原田宗彦氏による特別講演「スポーツ資源とツーリズムの融合による新たな観光都市戦略」を開催した。

5. 観光地の美化清掃

(1)2020観光地美化キャンペーン

11月23日（月・祝）に千葉を代表する海浜リゾートに位置する検見川の浜を、感染防止対策のもと会員ならびに地元自治会と市民ボランティア等延べ127名により清掃活動を行い、地域の美化意識の高揚と観光地の環境保全を図った。

[2] 観光情報センターの運営事業

- (1)新型コロナウイルス感染症の影響による緊急事態宣言等に伴い、4月4日・5日と4月8日から5月25日まで臨時休館した。
- (2)コロナ禍における感染防止対策として、接客カウンター上に感染防止用のビニールシートを設置すると共に、施設内の除菌抗菌吹付施工を行った。
- (3)観光情報センターの利用状況 (※昨年実績)

案 内 項 目		千葉市観光情報センター (JR千葉駅)	千葉市幕張観光情報センター (JR海浜幕張駅)
市内案内	公 共 施 設 案 内	9,968件 (17,214)	3,764件 (5,973)
	レ ジ ャ 一 案 内 (ホテル・旅館・観光施設)	6,981件 (12,013)	2,300件 (3,599)
	イ ベ ン ト 案 内	986件 (3,833)	1,432件 (3,469)
	ビジネス・生活案内 (民間施設・ショッピング・飲食)	4,626件 (7,891)	2,488件 (6,783)
	交 通 機 関 案 内	4,092件 (8,617)	708件 (2,007)
	計	26,653件 (49,568)	10,692件 (21,831)
市 外 案 内 計		3,215件(5,517)	1,146件(2,341)
総 計		29,868件(55,085)	11,838件(24,172)
[内外国人案内]		677件(3,873)	217件(2,286)

[3] 千葉の農林水産物等を活用した飲食及び物品販売事業

- (1)「千葉つくたベキッチン」(ZOZOマリンスタジアム)の運営

2020シーズンはコロナ禍の影響により7月からの営業となり、地産地消商品の販売を通じ千葉の豊富な食材と食文化の魅力をPRするため、感染防止対策を徹底のうえ千葉市産グルメの販売とマイクロツーリズムに関連する観光レジャー情報の提供を行った。店舗管理については、専門性・クオリティの高い人員体制のもと店舗運営と衛生管理を実施した。

- (2)地場産品の宣伝・販売

千葉市の観光、農産物・加工品等を地元住民に広く紹介する千葉市フェア他イベント会場にて、市内特産品・土産品等の紹介と販売を行った。

[4] 管理業務

(1)会員の入会及び退会

新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言等の影響を受け、観光産業はじめ多くの地元企業活動への影響が長引くなか、本年度当初 748 会員のもと、千葉市及び千葉県の支援による緊急対応策及び復興策を交えながら観光需要の回復に向けた各種事業を展開した結果、新規に 21 会員の入会をいただいたが、休業や廃業などにより 97 会員の退会があり、令和 2 年度末の会員数は 672 会員となった。

(2)観光協会の機能強化

千葉市を取り巻く観光需要が大きく変化しているなかで、当協会が取組む各種事業の高度化と組織人材など推進体制の確立に向け、次年度以降の観光プロモーション事業に関する千葉市と観光協会の役割及び体制について協議を行った。

(3)公益法人認定法に基づく管理業務

公益目的事業を遂行するための組織改善をはじめ、財務について公益法人会計基準による区分経理、公益法人認定法に基づく書類の作成と情報公開を行った。